

ご使用前にラベルをよく読み正しくお使い下さい。
また、必要なときに読めるようにこのラベルをはがさないでください。

殺虫剤
(業務用)

ディプサイド粉剤

第2類医薬品

10kg

注意一人体に使用しないこと。

*【使用上の注意】

してはいけないこと

(守らないと副作用・事故が起こりやすくなります。)

- 薬剤を口や目に入れないこと。
- 小分け配布をしないこと。

相談すること

- 万一、誤って薬剤を飲み込んだ場合や、薬剤の使用により頭痛、目や喉の痛み、咳、めまい、吐気、気分が悪くなった場合などには、直ちに使用を中止し、清浄な空気の中で安静にして、医師の診療を受けること。
- 医師の診療を受ける際には、使用薬剤の名称、成分名、症状、被曝状況についてできるだけ詳細に医師へ告げること。

*【効能・効果】

ハエ成虫、蚊成虫、ハエ幼虫(ウジ)、蚊幼虫(ポウフラ)、ゴキブリ(油虫)、ノミ、ナンキンムシ、イエダニの駆除

【用法・用量】

一般に害虫の生息又は発生場所に対して使用する。

適用害虫	使用方法
ハエ・蚊成虫	1m ² につき30gを主として戸外の生息場所にそのまま散布する。
ハエ幼虫(ウジ)	1m ² につき100gを幼虫の発生場所、特に便池に対して散布する。
蚊幼虫(ポウフラ)	1m ² につき20g(水深5~10cmとして、有効成分濃度2~4ppm)を幼虫の発生場所、特に停滞水域に対して均一に散布する。 水深が10cmを超える場合の用量は有効成分濃度を基準とする。
ゴキブリ(油虫)	1m ² につき50gの割合で重点的に、ゴキブリの潜み場所やその周辺部に散布する。
ノミ、ナンキンムシ、イエダニ	1m ² につき50gの割合で使用する。

<用法・用量に関連する注意>

(1) 使用に際しての注意

●定められた効能又は効果に従い、用法及び用量を厳守して使用すること。●薬剤によってアレルギー症状やかぶれなどを起こしやすい特異体質の人は、薬剤の処理作業には従事しないこと。●病人、特異体質者、妊婦、乳幼児などは、薬剤の影響のない場所に移動させること。●環境を汚染しないように乱用を避けること。また養殖池、井戸、地下水などを汚染する恐れのある場所、蜜蜂、蚕(桑)、水棲生物などに被害を及ぼす恐れのある場所では使用しないこと。●食品、食器、飼料、おもちゃ、寝具、衣類、愛玩動物、観賞魚、植物、貴重品、美術品、楽器、電気製品などはあらかじめ他へ移すか、あるいは格納し、薬剤がかからないようにすること。●保護具(長袖の作業衣、作業

帽、保護メガネ、保護マスク、保護靴、ゴム手袋など)及び使用する機械器具は、あらかじめよく点検整備しておくこと。●使用に際しては、必要量だけを分取し、その都度使い切ること。●塗装面やプラスチック、石材、漆喰、白木などに薬剤が付着した場合は変色・変形する場合があるので、覆いなどの処置をして薬剤がかからないようにすること。●小分けするときには、食品用の容器や誤用の恐れのある容器に入れないこと。

(2) 使用中や使用後の注意

●使用に際しては、保護具は必ず着用し、身体の露出部を少なくして薬剤を浴びないようにするとともに、できるだけ吸い込まないように注意すること。●屋内など通気の悪い場所での作業では、十分換気するよう配慮し、処理後は必ず換気すること。●薬剤の散布中は喫煙、飲食をしないこと。使用中又は使用後にトイレに行くときは、手や顔をよく洗ってから行くこと。●使用後は必ず手や指などを石けんと水でよく洗うこと。また、使用中薬剤が皮膚に付いたときは、直ちに石けんと水でよく洗うこと。万一、薬剤が口、目などに入ったときは、直ちに水でよく洗い流すこと。作業中に大量の薬剤を浴びた場合には、直ちに汚染した衣類を脱ぎ、シャワーを浴びるなどして体に付着した薬剤を洗い落とし、清潔な衣類に着替えること。また、必要に応じて医師の診療を受けること。●作業時の衣服は、他の衣服と別けて洗濯し、保護具も洗剤でよく洗うこと。薬剤処理に用いた機械器具類もよく洗うこと。●使用済みの空容器などは、石けんと水でよく洗い、小児が手に触れないようにするとともに、他に転用しないこと。汚染した器物や洗浄液は作業現場から持ち帰り、河川、湖沼、下水道などの水系や、地下水を汚染する恐れのある場所には捨てないこと。

【成分・分量】

トリクロロホン… 1.0%

【保管及び取り扱い上の注意】

●使用後に残った薬剤は、ラベル表示のある元の容器に密封し、他のものと区別して保管すること。●保管場所は、食品、食器、飼料などと区別し、小児の手の届かない所で、直射日光が当たらない乾燥した涼しい場所にする。●こぼした薬剤が井戸、池、河川などの水系に流入した場合には、直ちに警察又は保健所に届け出ること。●火災事故の場合には次のように処置すること。本剤は燃焼しませんが、火災の際、有害なガスが発生する恐れがあるので、人を避難させるなど配慮すること。●表示してある使用期限以後は、使用しないこと。

サンケミファ株式会社 お客様相談窓口

電話 (022)394-3031

受付時間:9:00~17:00(土・日・祝日を除く)

製造販売元

 **サンケミファ株式会社**

仙台市青葉区羊沢字大竹新田8-1



内袋